

くらしの目線で市政を変える

# こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2021年9月12日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



国民の声が  
生きる政治へ

## 選挙に行って政治をかえよう



9月5日に西野さち子市議は、日本共産党比例の武山彩子予定候補とともに、キャラバン宣伝を行いました。最初に訴えた桃山南の山田屋前では、30人近くの方が集まって下さりお聞きいただきました。駐車場の奥には最後まで聞き入っておられる方や、通りすがりに立ち止まって聞いていただいた方を含めるとさらに多くの方に声が届いたのではないでしょうか。西野市議は「市長は国民いじめの国政を京都で行うトップランナーといって、行財政改革計画を進め、子どもから高齢者まで福祉を削る方針です。国の政治が変われば京都市政も大きく変わります。

行財政改革計画を止めるためにも、今度の選挙で政権交代をしましょう。」と訴えました。

武山彩子予定候補は「シングルマザーの友人からのメールで、コロナで苦しい状況がよくわかる。国民の皆さんの苦しさを自分の事として解決できる政治を実現したい。声を上げ政治をかえましょう！」と訴えました。団地ではベランダから手を振って聞く方、公園では子供を遊ばせながら聞いて下さる若いお母さんもおられ、5か所ぞれ反応がありました。政治を変えるチャンスです。



## 市民のみなさんの願い実現へ市議会で徹底論戦!!

### 今年度初の都市計画審議会が 開かれました

西野さち子市議は、今年度都市計画審議会の委員になりました。今年度初の審議会が9月3日に開かれ、伏見区にある魚アラリサイクル施設の都市計画の廃止、西京区桂坂地区の民泊建設を禁止する計画に加えて、2025年までの都市計画マスタープランの議案が提案されました。都市計画マスタープランは、高さ規制の緩和や市営住宅の戸数を減らし、空き地を民間活用する事や規制が壁になってまちづく



りをあきらめることの無いように柔軟に規制を見直すなど、規制緩和が色濃く、儲けられる街づくりが特徴的だったため、共産党は反対しました。残りの2議案には賛成しました。

### 市役所本庁舎の整備が完了

工事中だった市役所本庁舎の耐震工事が完成し、9月1日から使用可能になりました。それに伴って、各議員団控室や市会事務局などの引っ越しが行われ、本会議場の見学も始まりました。日本共産党議員団控室は、耐震工事前の場所に戻りました。様々なご相談や署名提出など、お気軽にお越しください。

政治革新の道しるべ、  
真実つたえ希望はこぶ

## しんぶん赤旗

日刊●月 3497円  
日曜版●月 930円

困ったときは…  
**日本共産党の生活相談所へ**  
毎週月・水・金曜日  
午前10時から午後5時  
まずはお電話ください!!

**☎ 621-6717**



### エレベーター設置工事が始まりました

小栗栖府営西団地31棟のエレベーター設置工事が始まっています。住民の皆さんの長年の願いが一歩ずつ実現に向けて動き始めました。住民の皆さんの高齢化に伴って、「階段を5階まで上がるのがつらい」「エレベーターをつけてほしい」の声が日本共産党に寄せられ、馬場府会議員が議会で追及して、住民の皆さんには署名を集めて頑張ってきました。その結果、最初は「日影規制があり設置できない」と言っていた京都府がついに「4階までなら可能」と変化しました。声を上げ行動すれば政治は動くことが証明されたのです。日本共産党はこれからも住民の皆さんとの声に耳を傾け、共に力を合わせて頑張ります。お困りごとを日本共産党にお寄せください。

